

問1 土地の傾きが急な川の上流で、川底を削る水の力が強くはたらくことによって、長い年月をかけてできる深い谷のことを何といいますか。

問2 川の上流の河原や川底で見られる石には、どのような特徴がありますか。

問3 川が曲がって流れているところで、水の流れがおそくなっているのはどの部分ですか。

問4 川が曲がって流れているところで、水の流れが遅いために、砂や小石がたまりやすくなっているのはどこですか。

問5 川が曲がっている場所のうち、水の流れが速く、川底や川岸がけずられやすいのはどこですか。

問6 曲がって流れる川の外側では、水の流れや岸の様子はどのようになっていますか。

問7 しゃ面がおわる、川の流れがゆるやかな場所で、流れてきた土が積もっていくはたらきを何といいますか。

問8 大雨などで川の流れる水のはたらきがとても大きくなったとき、川のまわりではどのようなことがおこりますか。

問9 流れる水の量を減らしたとき、水の流れる速さと、けずられて運ばれる土の量はどちらになりますか。

問10 川の水の量が増えたときに、川の岸がけずられないようにコンクリートなどで人工的につくられた壁のことを何といいますか。

問11 川の下流で、運ばれてきた小石や砂が積もって広い川原がつくられるのはなぜですか。

問12 砂防ダムが、川の上流から流れてくる石や砂をためることで、どのような効果がありますか。

問13 大雨が降って川の水の量が多くなり、流れが速くなったとき、川の水が土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきはどのようになりますか。

問14 流れる水が、地面をけずるはたらきのことを何といいますか。

問15 流れる水が「運ぶはたらき」によって、下流へと移動させるものは何ですか。

問16 川の上流（山の中）から、平地、海の近くへと流されるにつれて、川原の石の形や大きさはどのように変化しますか。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え V字谷	土地の傾きが急な川の ^{かたむ} 上流で、川底を削る水の力が強くはたらくことのできる深い谷をV字谷といいます。
問2	答え 大きく角ばった石が多い	上流は土地の傾きが急で流れが速いため、大きく角ばった石が多く見られます。
問3	答え 曲がっている内側	曲がって流れているところでは、内側の流れがおそく、外側の流れが速くなります。
問4	答え 曲がって流れる川の内側	川が曲がって流れているところの内側は、水の流れが遅くなるため、運ばれてきた砂や小石がたまりやすい特徴があります。
問5	答え 川の曲がっているところの外側	川が曲がっているところの外側は、水の流れが速いため、川底や川岸がけずられやすくなっています。
問6	答え 水の流れが最も速く、岸がけずられてがけのようになりやすい。	曲がって流れる川の外側は、水の流れが最も速い場所です。そのため、水が岸を強くおし、岸をけずるはたらきが強く起こります。
問7	答え 土が積もるはたらき	川の流れがゆるやかになると、流れてきた土が底に積もっていきます。これを土が積もるはたらき（たい積作用）といいます。
問8	答え 川岸がけずられたり、土地のようすが大きく変化したりする。	流れる水のはたらきが大きくなると、川岸を強くけずったり、まわりの土地のようすが大きく変えたりします。
問9	答え 水の流れる速さが遅くなり、けずられて運ばれる土の量が少なくなる。	流れる水の量を減らすと、水をふやしたときとは反対に、流れる速さが遅くなって土をけずったり運んだりする力が弱まります。
問10	答え ていぼう（堤防）	川の水の量が増えたときに、川の岸がけずられないように人工的につくられた壁をていぼうといいます。
問11	答え 土地の傾きがとてもゆるやかで、水の流れがおそいから。	下流は土地の傾きがとてもゆるやかで水の流れがおそいため、運ばれてきた小石や砂が積もりやすくなります。
問12	答え 川の水の流れの勢いを弱くする	砂防ダムには、石や砂をためることで川の水の流れの勢いを弱くするはたらきがあります。
問13	答え 土地を削ったり土や石を運んだりするはたらきが大きくなる	川の水の量が多くなり流れが速くなると、水を流す力が強まるため、土地を削るはたらきや土や石を運ぶはたらきが大きくなります。
問14	答え しん食	流れる水が地面をけずるはたらきを「しん食」といいます。
問15	答え 石や砂	流れる水には、石や砂を運ぶはたらきがあります。
問16	答え 丸みを帯びて、小さくなっていく。	川原の石は、山の中から平地、海の近くへと流される間に、角が取れて丸くなり、大きさも小さく変化します。